

Euglena Group

# 2024年12月期第3四半期決算説明

株式会社ユーグレナ  
東証プライム市場（証券コード：2931）

2024.11.11

- 【留意点】 当社は、2021年8月26日開催の臨時株主総会における承認決議により、決算期（事業年度の末日）を9月末から12月末に変更致しました。その結果、2021年12月期（第17期）は経過期間として2020年10月から2021年12月までの15ヶ月間の決算期となります。
- 【免責事項】 本資料に記載されている予測、見通し、戦略およびその他歴史的事実ではないものは、当グループが資料作成時点で入手可能な情報を基としており、その情報の正確性を保証するものではありません。これらは経済環境、経営環境の変動などにより、予想と大きく異なる可能性があります。

# エグゼクティブサマリー

## 連結業績

- 通期予想\*1比の進捗率は売上高73%、調整後EBITDA 85%
- 売上高はほぼ計画通り、調整後EBITDAは計画を上回る進捗
- 3Q累計で営業黒字を維持
  - 広告投資やOEM取引の進捗次第では通期黒字化の可能性も視野

## バイオ燃料事業

- 商業プラント：7月に3社最終投資決定、9月に株主間契約締結が完了
  - 競争当局届出が進行中、第4四半期中の合併会社設立を目指す
  - 当初想定シェアは5%、為替予約（完了）や銀行保証でアレンジ予定
  - 15%シェアへの引き上げに向けて、負債性調達による資金アレンジを準備中。現時点ではエクイティ調達は想定せず
- トレーディング：原料及び国内製品トレードの継続取引が順調に拡大
  - 市況悪化を踏まえた大口取引の未実施で、売上高は前年同期比減少
- 研究開発：PETRONAS Research社と包括的共同研究契約を締結

## ヘルスケア事業

- サティス製薬の連結寄与で売上高は前年同期比増加
- 定期顧客数は微減、CONC・epoが好調に推移

## 業績サマリー

(百万円)	2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	対前年度 同期間比	増減率
	①	②	②-①	②/①-1
<b>売上高</b>	<b>34,080</b>	<b>35,274</b>	<b>+1,193</b>	<b>+3.5%</b>
うちヘルスケア事業	30,503	32,924	+2,422	+7.9%
うちバイオ燃料事業	1,770	612	△1,158	△65.4%
<b>調整後EBITDA</b>	<b>1,980</b>	<b>3,247</b>	<b>+1,267</b>	<b>+64.0%</b>
うちヘルスケア事業	3,629	4,984	+1,355	+37.3%
うちバイオ燃料事業	△374	△335	+39	na
<b>営業損益</b>	<b>△959</b>	<b>160</b>	<b>+1,119</b>	<b>na</b>

# 2024年12月期第3四半期決算サマリー

# 2024年度業績 - 売上高

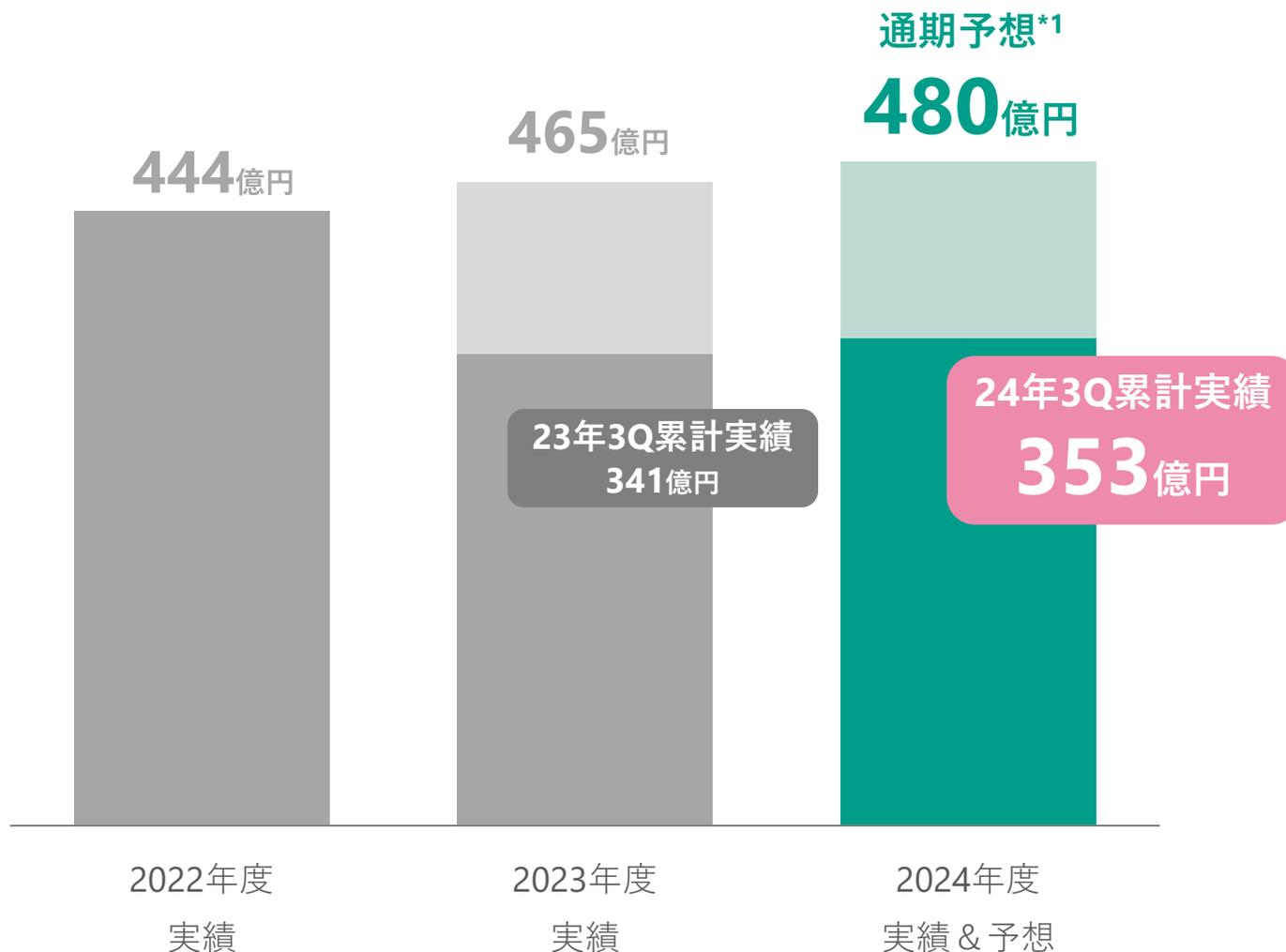
## 2024年度3Q累計売上高

353億円

(通期予想\*1進捗率 73%)

概ね通期予想の範囲内で推移

サティス製薬の連結寄与が、  
バイオ燃料の大口取引未実行や  
子会社売却の影響をカバーし、  
前年同期比では+3.5%増



# 2024年度業績 - 調整後EBITDA

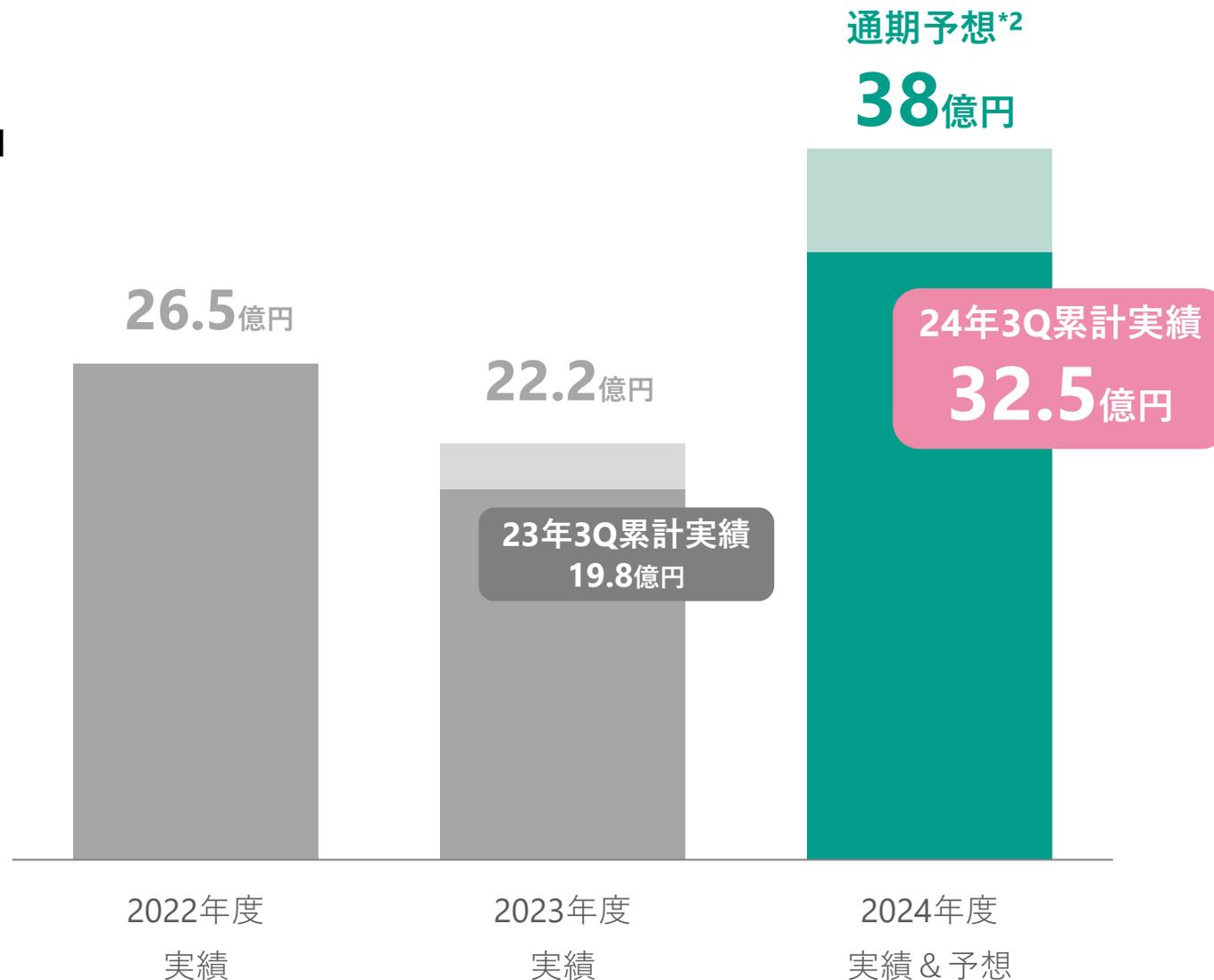
## 2024年度3Q累計調整後EBITDA \*1

# 32.5億円

(通期予想\*2進捗率 85%)

通期予想を上回るペースで進捗、  
4Qに広告投資拡大を予定しており  
通期予想は据え置き

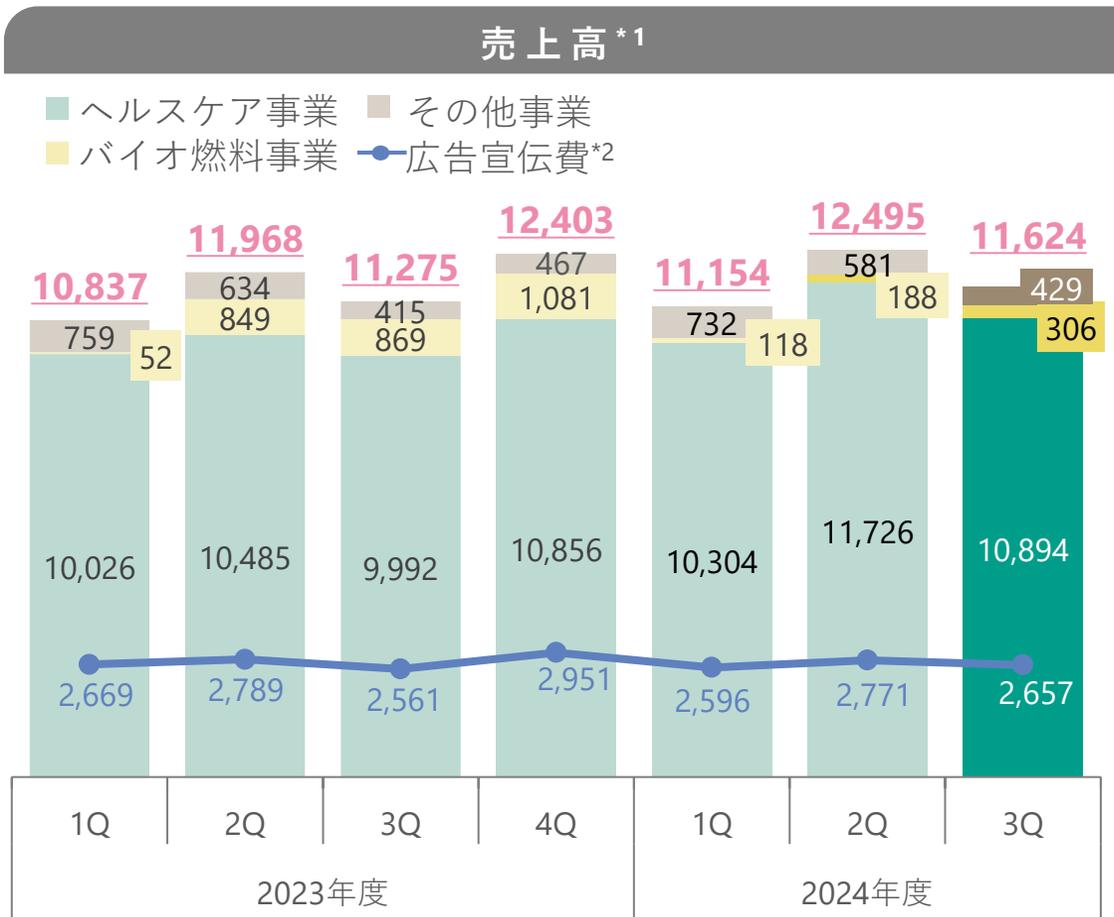
サティス製薬の連結寄与、  
広告投資コントロール、  
収益性改善施策等により  
前年同期比で+64%と大幅増加



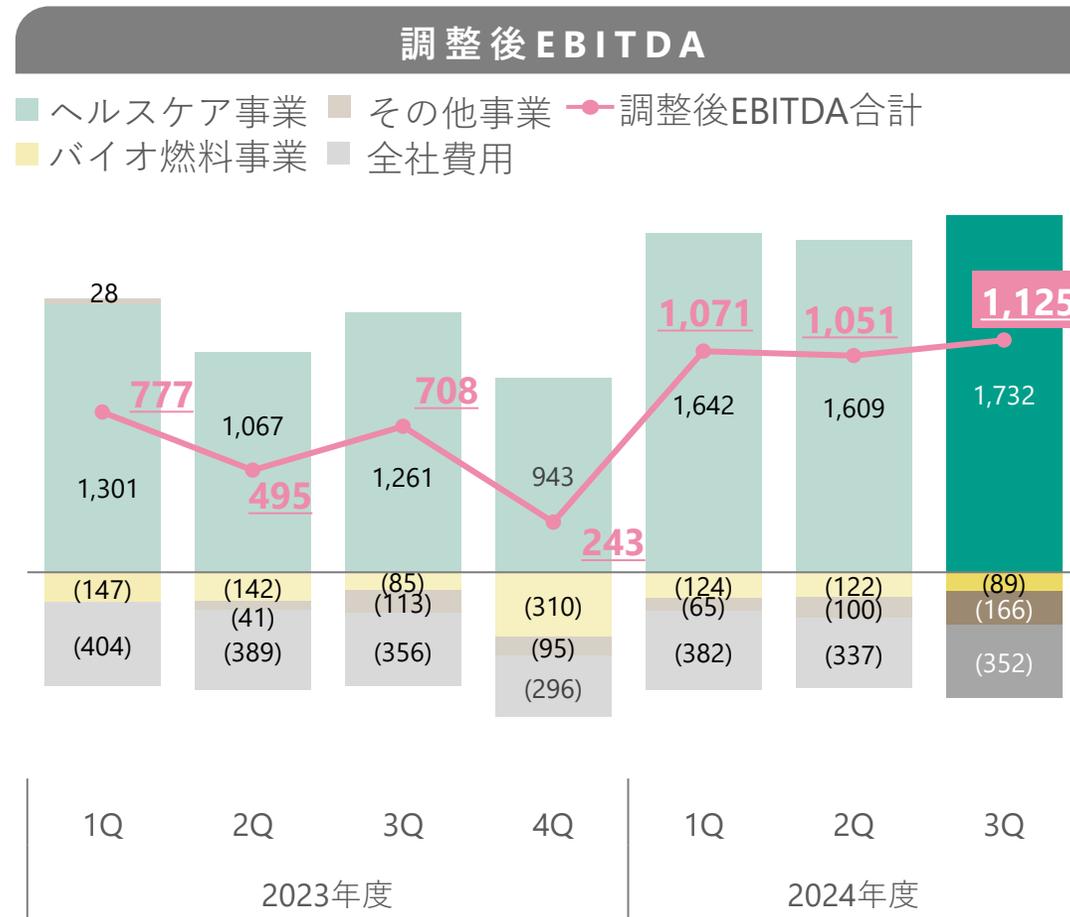
# 2024年度業績 - 四半期売上高/調整後EBITDAの推移

グループ会社の株式売却等によりヘルスケア売上高は2Q比で減少するも、ヘルスケア事業の販管費コントロールにより調整後EBITDAは増加傾向を維持

売上高\*1



調整後EBITDA



\*1: 売上推移グラフに全社売上（セグメント間取引消去の際に発生）を記載していないため、“各セグメントを合算した値”と“合計値”が一致しない場合がある

\*2: 売上推移グラフの広告宣伝費に販促費は含まれていない

注: 単位は百万円

# 2024年度業績 - 営業損益

## 2024年度3Q累計営業利益

# 1.6億円

上半期に引き続き3Q累計でも  
**営業損益の黒字化**を達成

サティス製薬連結化、  
ヘルスケアの収益性改善  
実証プラント費減少等により、  
前期赤字から大幅改善

24年3Q累計実績

1.6億円

23年3Q累計実績

△9.6億円

△14.6億円

△34.6億円

2022年度  
実績

2023年度  
実績

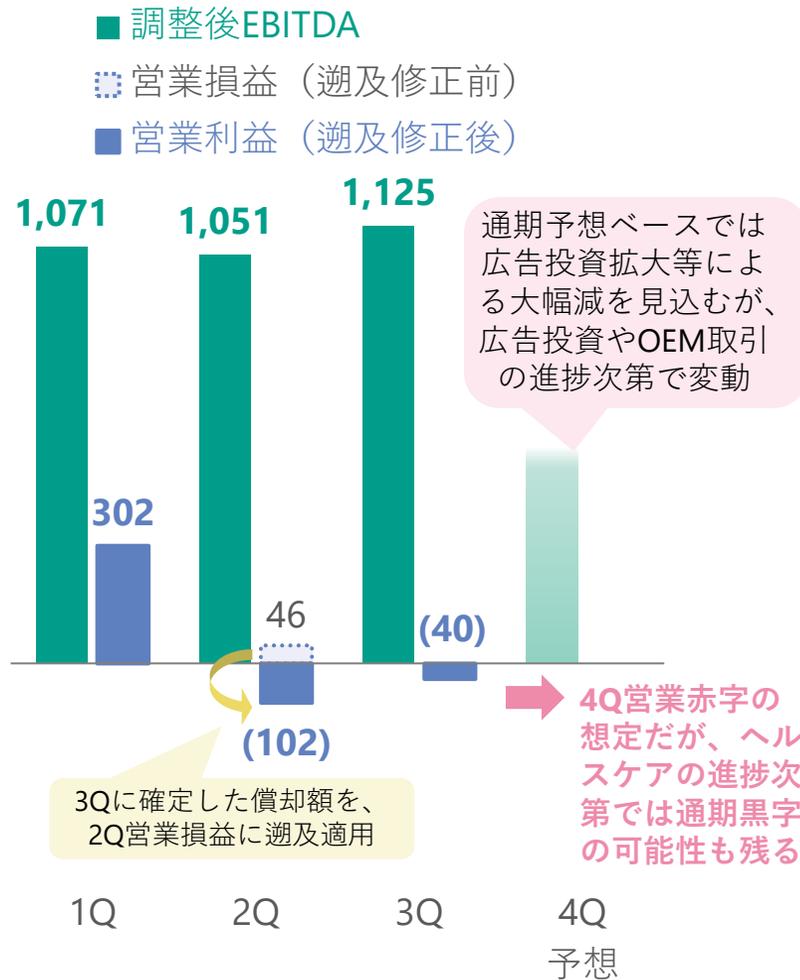
2024年度  
実績

# 2024年度業績 - 四半期営業損益の推移と見通し

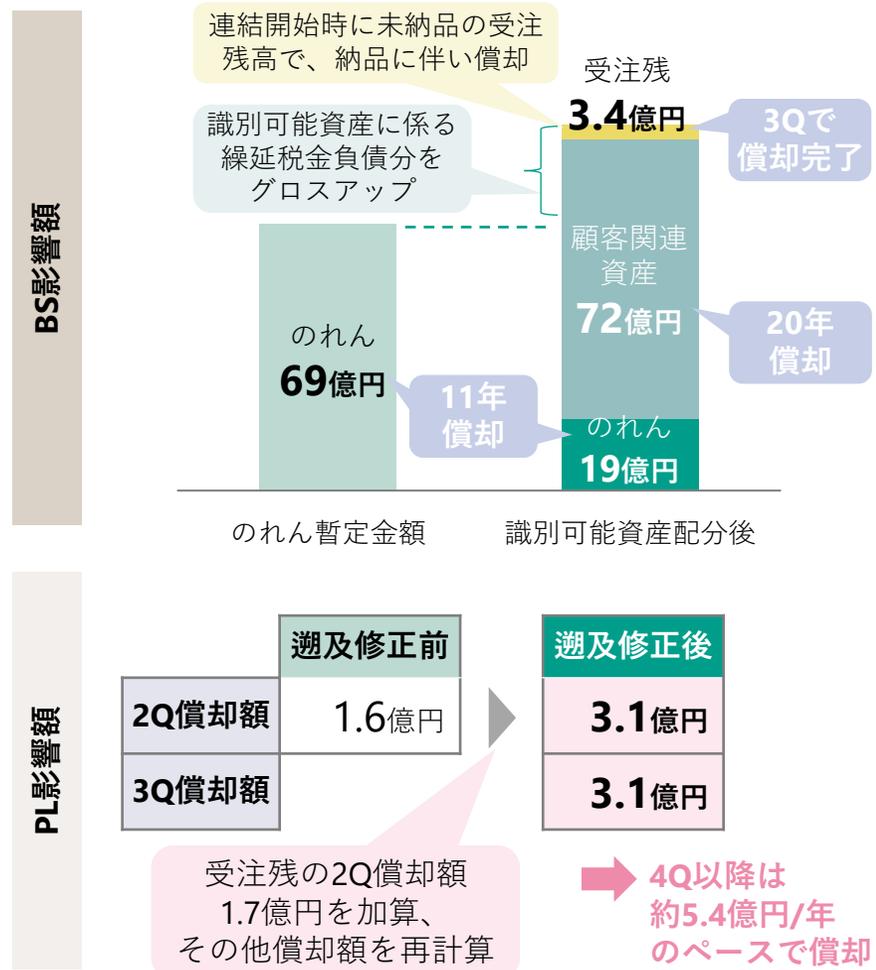
サティス製薬連結化に伴う  
会計処理 (PPA<sup>\*1</sup>) が完了し、  
3Q累計で約6億円の償却費を計上  
(うち約3.4億円は受注残で、  
3Qで償却完了)

広告投資やOEM取引の  
進捗次第では、営業損益の  
通期黒字化の可能性も視野

## 調整後EBITDA/営業損益の推移 (2024年度)



## サティス製薬連結化に伴う会計処理<sup>\*2</sup>



\*1: PPA (Purchase Price Allocation: 取得価格配分) は、買収企業の有形資産・無形資産を連結時点の公正価値にて評価し、取得原価との差額をのれんとして計上する会計処理  
\*2: サティス製薬及び日本ビューテック連結化に伴い計上したのれんの2024/3末暫定金額は約69億円で、償却期間については11年で決定。2024/9末時点で取得原価の識別可能資産(顧客関連資産、受注残)への配分が完了。ナユタ連結化に伴うのれん(約35百万円)は、2024/3末時点で一括償却済み

# 2024年度業績 - 決算サマリー

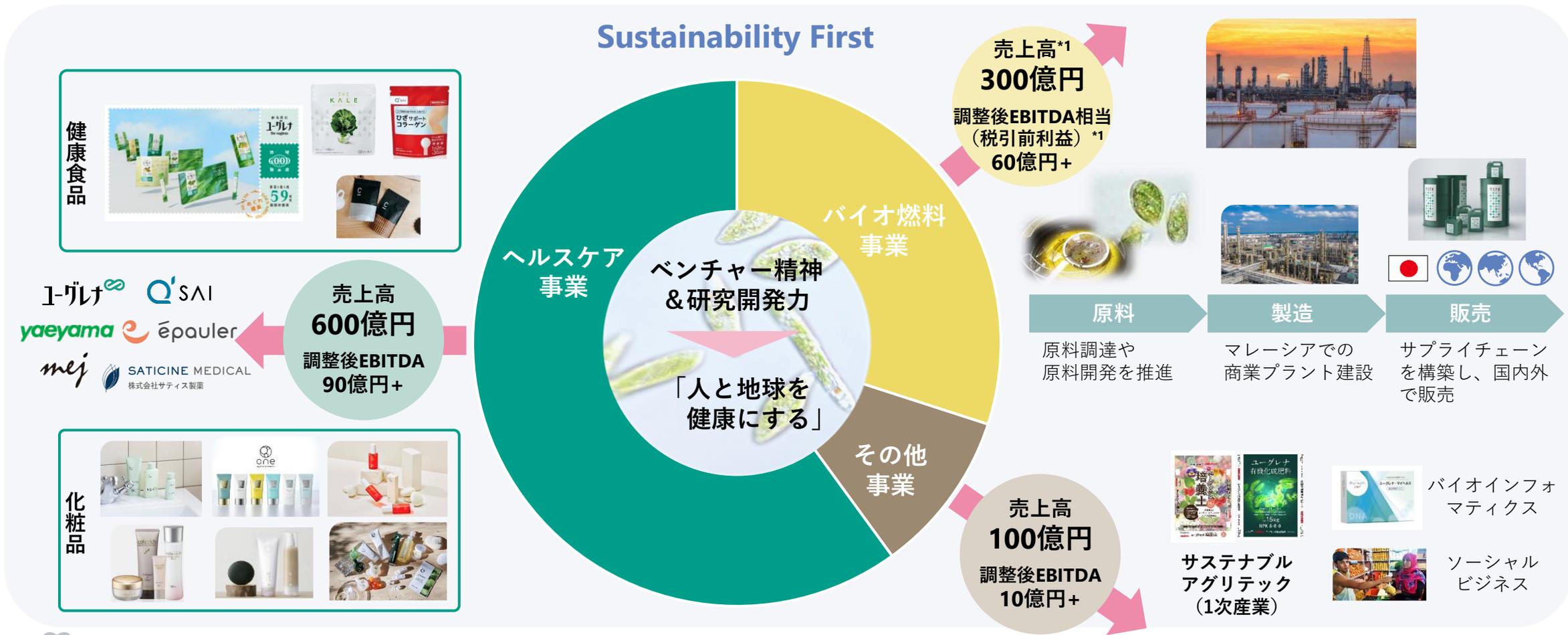
営業利益は黒字を達成する一方、  
バイオ燃料関連の助成金減少や  
子会社の株式譲渡や不動産譲渡  
に伴う特別損失等があり  
経常損益/当期純損益はマイナス

(単位：百万円)	2023年度 3Q累計実績	2024年度 3Q累計実績	対前年度 同期間比
	①	②	②-①
売上高	34,080	<b>35,274</b>	<b>+1,193</b>
売上原価	10,582	<b>10,616</b>	<b>+34</b>
売上総利益	23,498	<b>24,657</b>	<b>+1,159</b>
参考：売上総利益率	69.0%	69.9%	+1.0%
営業損益	△959	<b>160</b>	<b>+1,119</b>
営業外損益	162	△192	△354
参考：助成金収入	441	99	△342
経常損益	△798	△ <b>32</b>	<b>+766</b>
特別損益	17	△737	△754
法人税等	485	20	△464
親会社株主に帰属する 当期純損益	△1,264	△ <b>1,049</b>	<b>+215</b>
調整後EBITDA*1	1,980	<b>3,247</b>	<b>+1,267</b>

# 2030年に向けた成長イメージ

## 既存事業の成長と新たな売上の柱の創出により、サステナブルな成長を目指す

### 売上高で1,000億円規模、調整後EBITDAで160億円相当の収益ポテンシャルを有する事業ポートフォリオを構築



\*1: 商業プラントに対する当社出資比率を15%とした場合の収益ポテンシャル。合併会社からの受取配当を原資とする税引前利益（資金調達費用を除く）イメージを調整後EBITDA相当と想定

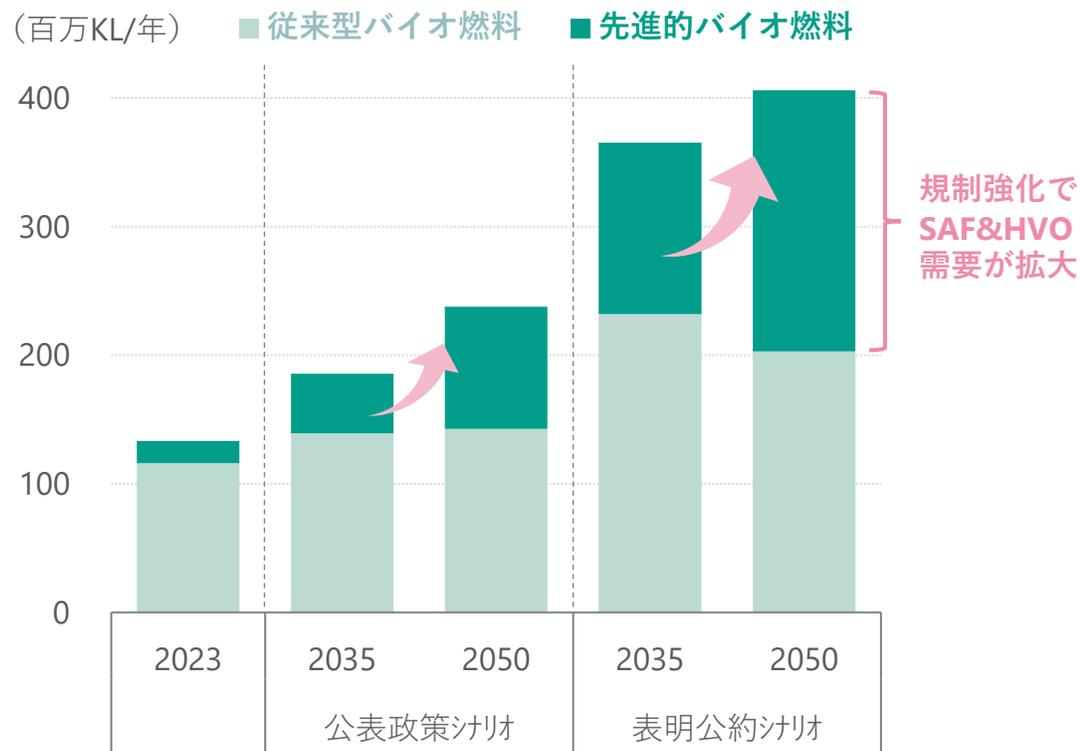
# バイオ燃料事業

# 業界動向 - バイオ燃料市場の動向

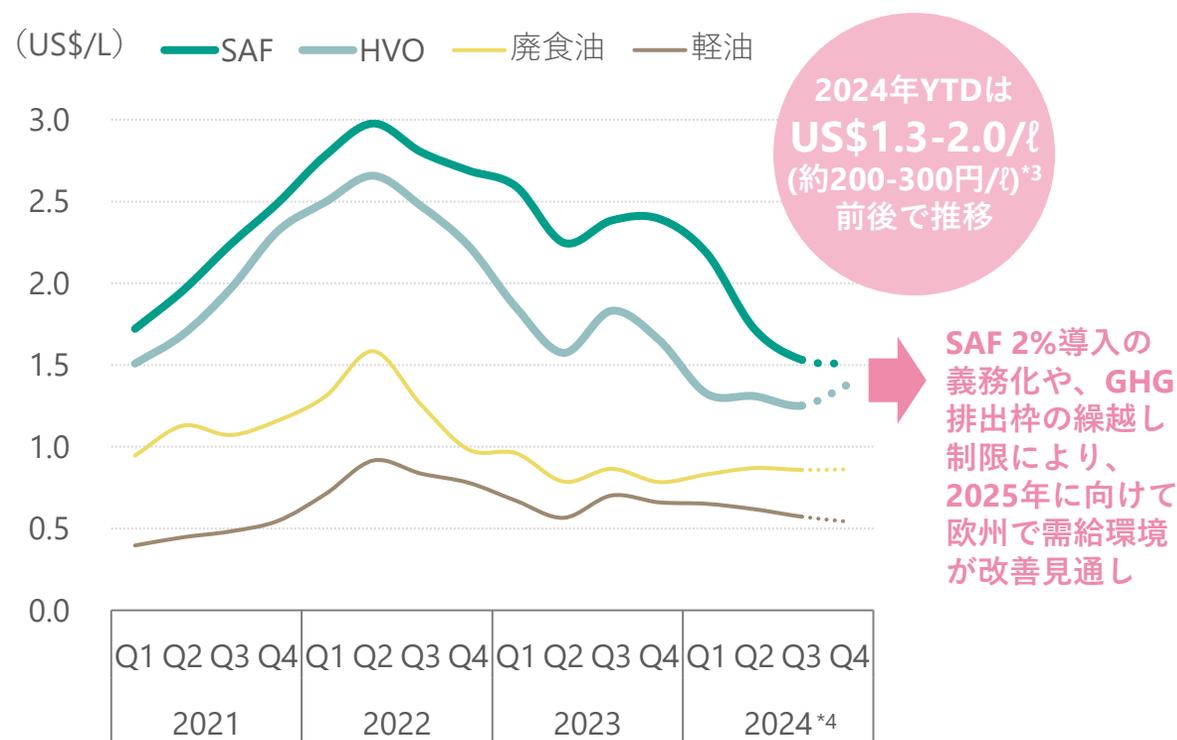
導入義務やインセンティブのグローバルな強化により、バイオ燃料需要は飛躍的に拡大

バイオ燃料価格は供給増により足元は軟調に推移するも、2025年以降は需給環境改善による反転を見込む

世界のバイオ燃料需要の見込み\*1,2



バイオ燃料価格 (欧州) \*3



\*1: IEA "World Energy Outlook 2024" (2024)データを基に当社で作成

\*2: 「従来型バイオ燃料」= 農作物由来の第一世代バイオ燃料、「先進的バイオ燃料」= 廃棄物や非可食植物など食糧生産と競合しないサステナブルな原料で製造されたバイオ燃料

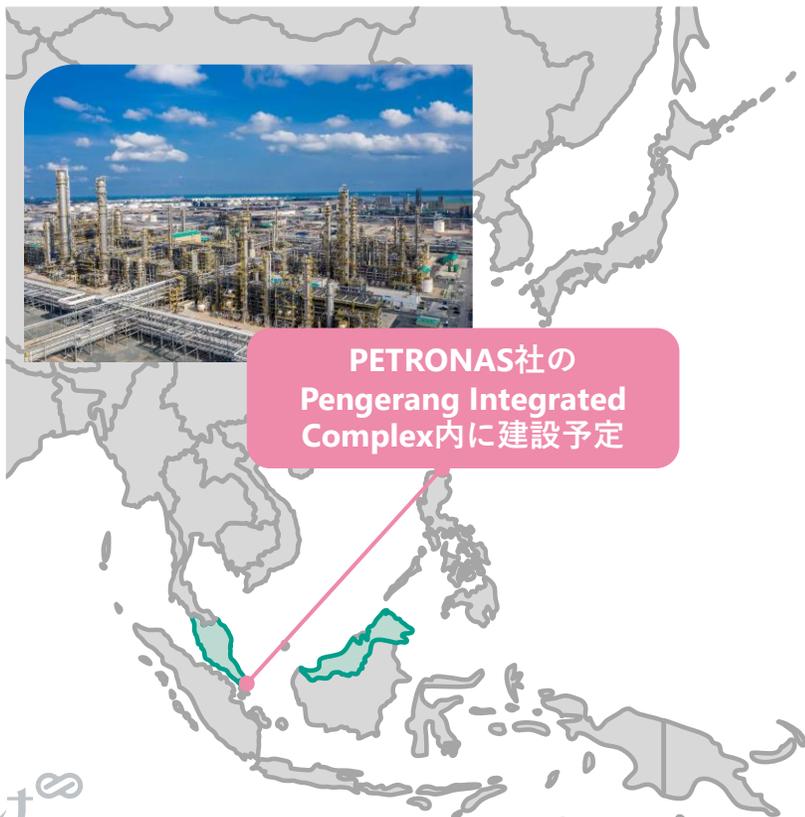
\*3: Argus社データを基に当社で作成した参考値で、実際の価格は地域や取引条件によって異なる。比重は燃料0.8g/cm<sup>3</sup>・廃食油0.9g/cm<sup>3</sup>、\$1=150円で試算

\*4: 2024Q4は11月第1週迄の平均値。ドイツやオランダがGHG排出枠の翌期繰越しを厳格化する方針を発表した影響等で、HVO価格が10月末より急騰

# 商業プラント - プロジェクトの概要

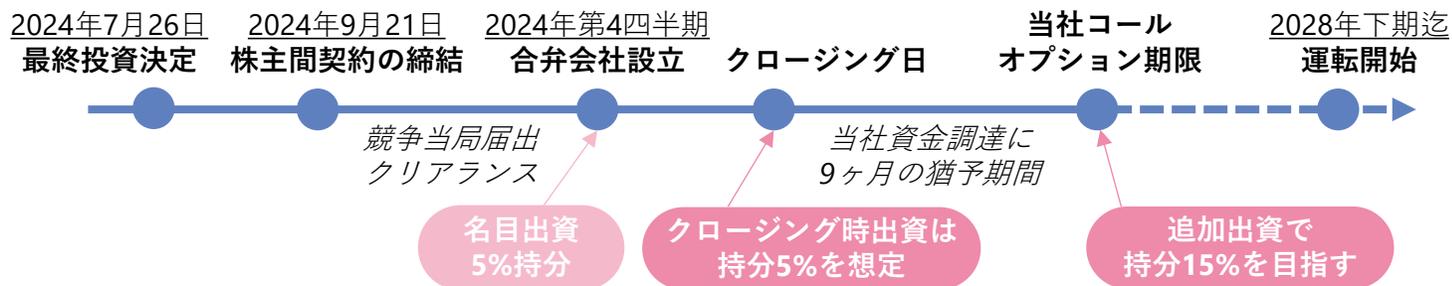
## PETRONAS社・Enilive社とのバイオ燃料商業プラント建設に関する最終投資決定を完了

2024年9月に株主間契約締結も完了。2024年第4四半期中の合併会社設立、2028年下期迄の稼働開始を目指す



プロジェクト計画概要	
建設地	PETRONAS社のPengerang Integrated Complex (PIC) マレーシア南端のジョホール州
製品	SAF (バイオジェット燃料)、HVO (次世代バイオディーゼル燃料) 製造量が最大化するよう構成はフレキシブルに調整
使用原料	使用済み植物油、動物性油脂、植物油の加工に伴う廃棄物、 中期的には微細藻類由来の藻油などのバイオマス原料
原料処理能力	約65万トン/年
製造能力	最大12,500バレル/日 (約72.5万KL/年相当) のバイオ燃料
プロジェクト金額	約13億米ドル

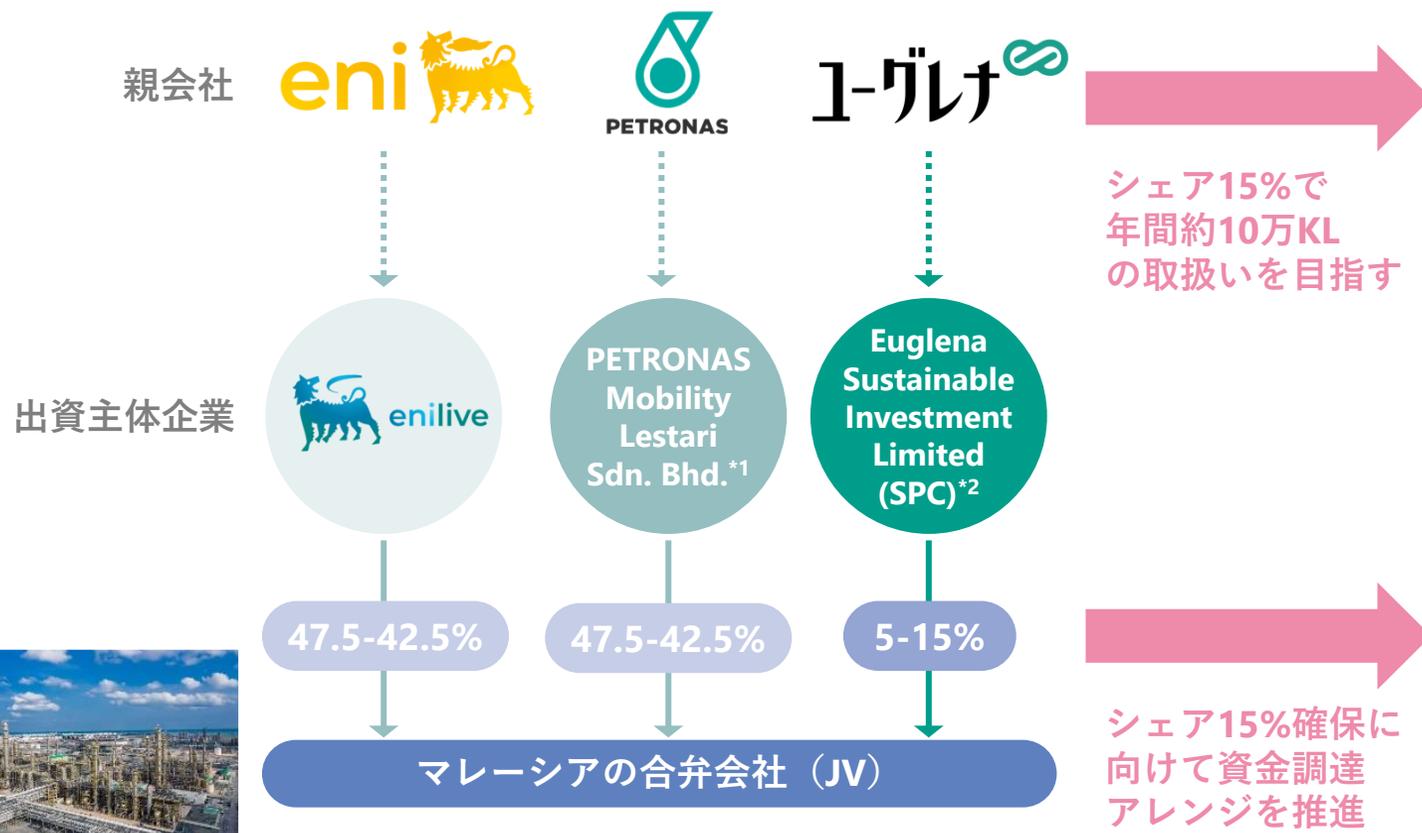
### 今後のスケジュール (予定)



# 商業プラント - 合併スキーム概要および当社の収益ポテンシャル/ファイナンス方針

当社シェアは最大15%、収益ポテンシャルは売上高300億円規模・税引前利益60億円以上

クロージング時シェアは5%の想定で、資金アレンジはほぼ完了。15%シェアに向けた資金アレンジもSPCとJVにおける負債性調達を軸に準備中で、現時点でエクイティ調達は想定せず



## 当社の収益ポテンシャル\*3

- 売上高 (原料/製品トレーディング): **300億円/年規模**
- 税引前利益 (資金調達影響を除く): **60億円/年以上**  
+ トレーディングからの利益

## 当社ファイナンス方針

- **5%出資分** (クロージング時、約65百万ドル\*4)
  - 必要ドル資金の大部分は、3Q中に実施した既調達資金の為替予約により確保済み
  - 残額は銀行保証でアレンジ予定
- **持分15%への追加出資分** (必要金額未定\*4)
  - 当社SPCによる負債性調達およびJV自身の銀行借入等によるアレンジを想定
  - 現時点ではエクイティ調達は想定せず

\*1: PETRONASの完全子会社である PETRONAS Marketing International Sdn. Bhd.が100% 保有

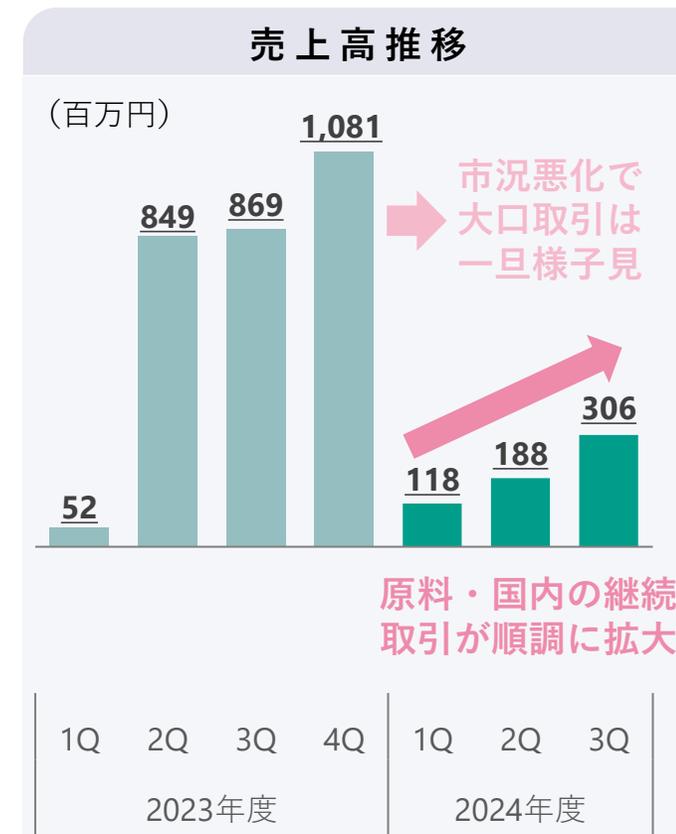
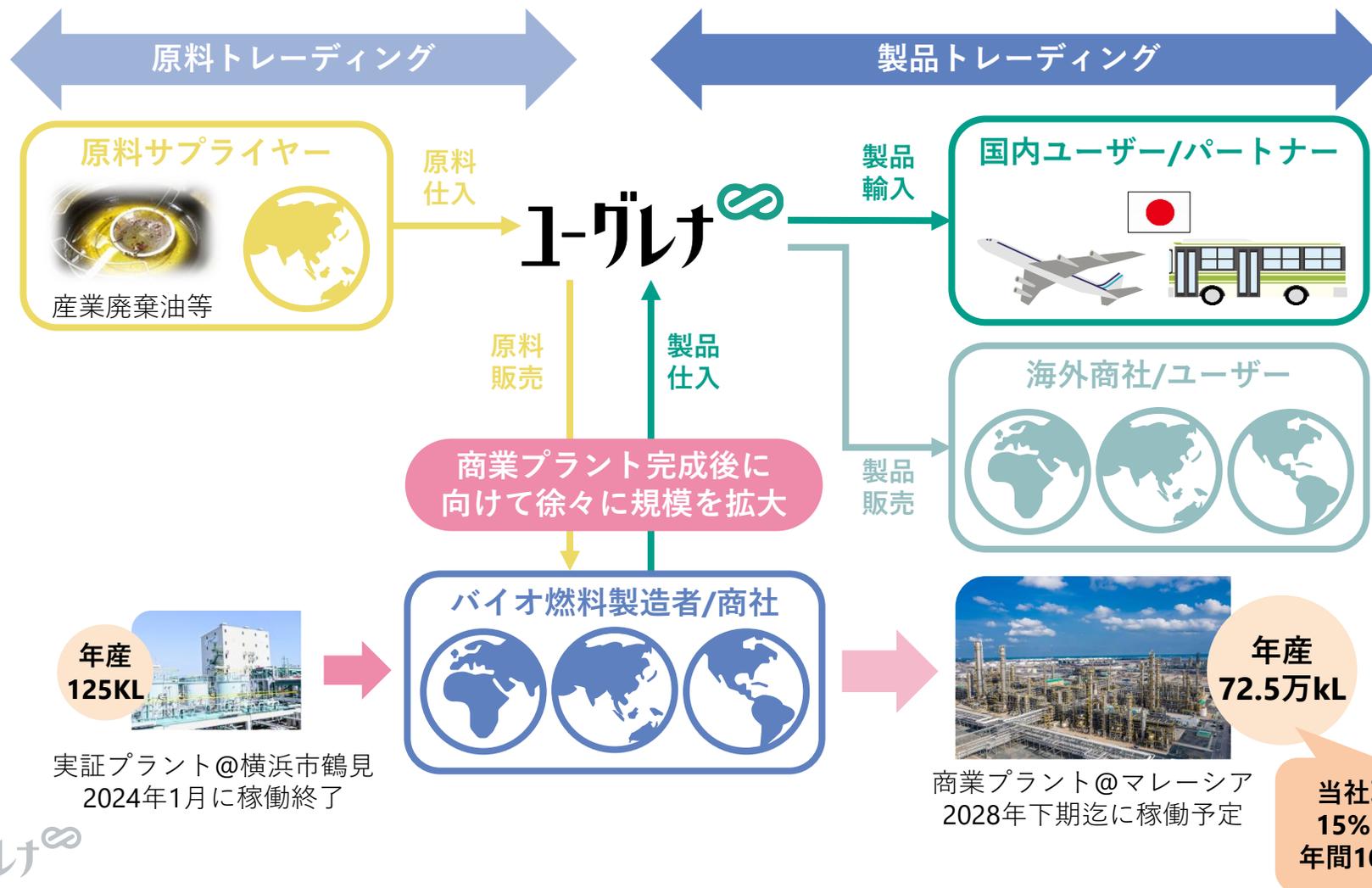
\*2: 2024年4月にケイマン諸島に設立された特別目的会社

\*3: 当社シェア15% (約10万KL/年相当)、バイオ燃料価格@300円/L、本合併会社の純利益率20%以上・配当性向100%、銀行ローン等の資金調達無し、を想定

\*4: 出資比率に応じて求められる資金コミットメント (出資等及び保証提供) の総額。持分15%への追加出資に必要な金額はJV自身の第三者調達により変動する可能性あり

# 商業化準備 - 原料・製品トレーディング体制の強化

商業プラント稼働後の取引を見据えて、原料・製品トレーディングの体制構築を推進。前期は大口のテスト取引に着手、今期は市況悪化により大口取引は抑制し、原料調達と国内販売の継続取引拡大に注力



# 商業化準備 - HVO/SAF普及に向けたパートナーシップ

## パートナーシップ構築によるHVO/SAFの供給網と継続利用の拡大を推進

東京都助成金を活用したHVOの継続供給案件を開始

### HVO（次世代バイオディーゼル燃料）

#### 助成金\*1を活用した継続供給（～2026年3月）



SHIMIZU CORPORATION  
清水建設 三菱地所 三菱地所設計  
Mitsubishi Jisho Design

- Torch Tower建設工事の大型建設機械へサステオ（HVO100%）を継続供給



Hinomaru

- 巡回バス及び観光バス約15台にサステオ（HVO20%）を継続供給

#### 供給パートナー先

SINANEN 平野石油株式会社  
SANWA ENERGY 三和エナジー  
カメイ  
MASUDA THE NEW SOGO ENERGY 総合エナジー株式会社  
中川物産株式会社

➡ 輸入HVOの供給が順調に拡大



### SAF（バイオジェット燃料）

#### 羽田空港におけるパートナーシップ

- SAF供給・販売の事業化に向けたサプライチェーン構築の共同検討
- グリーンボンド（10億円）の発行

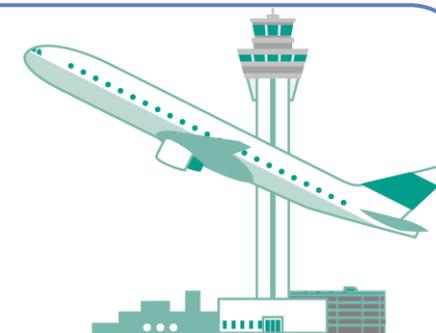
➡ 最大5万KL/年のSAF供給体制の構築を目指す

HANEDA  
Japan Airport Terminal



日本空港ビルデング（株）

国内外エアライン  
@東京国際空港  
(羽田空港)



# 研究開発 - バイオ燃料原料用ユーグレナ生産の実用化

独立/従属栄養培養の二正面作戦で、2030年までに大規模・低コスト培養技術の確立を目指す

2024年8月には、大規模生産技術開発を加速すべく、PETRONAS Research社との包括的共同研究契約を締結

## 共同研究



### PETRONAS Research社との共同研究

バイオ燃料原料用微細藻類の大規模生産技術に関する包括的共同研究契約を締結

## 当社独自の研究開発



@インド  
ネシア



@三重



熱帯バイオマス技術研究所

独立栄養培  
養での研究  
開発を継続



光従属  
栄養培養

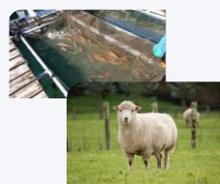


従属  
栄養培養



生産技術研究所

従属栄養培  
養での研究  
開発を強化



飼料



肥料



資源サーキュラー技術研究所

脱脂藻体の  
飼料・肥料  
活用の研究

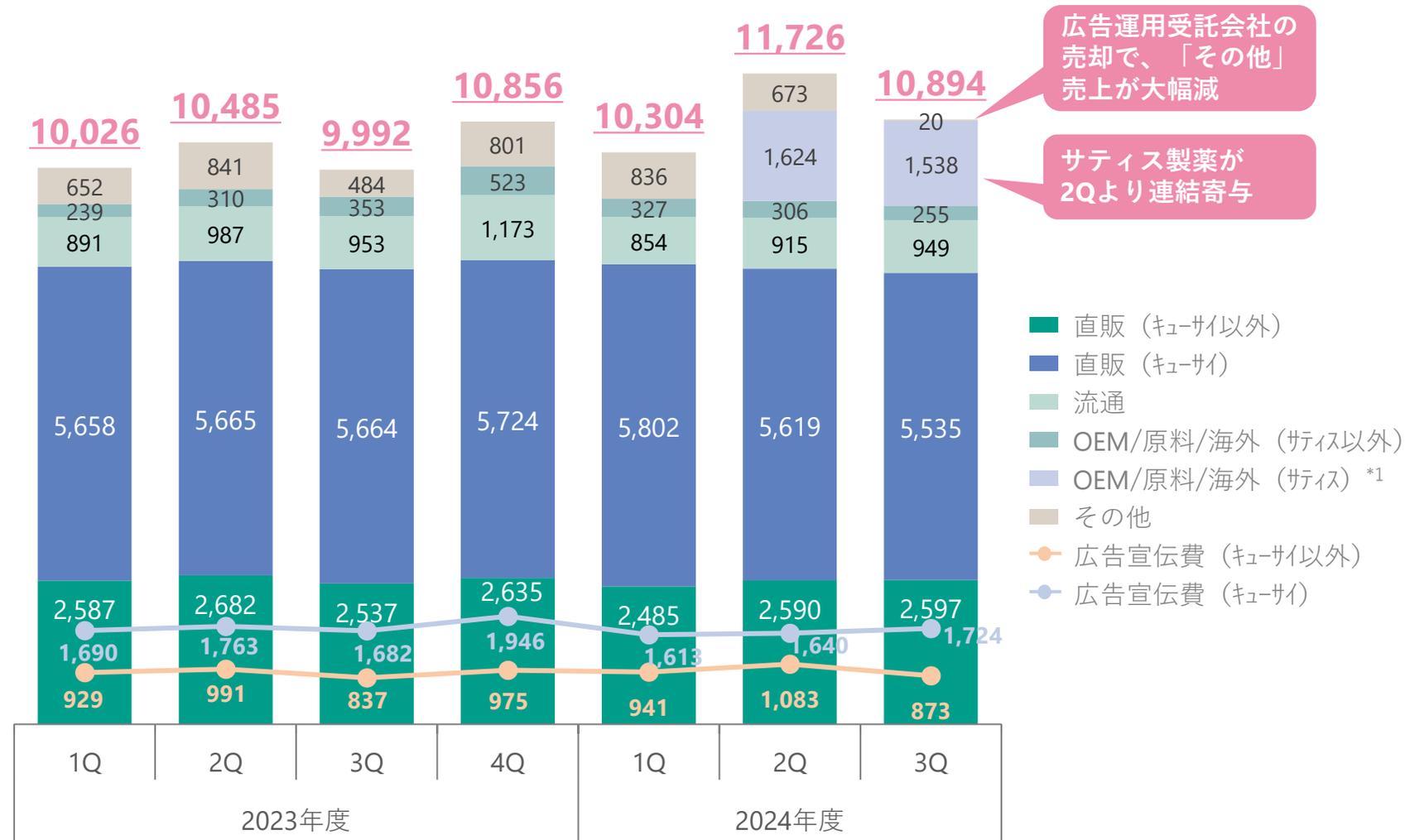
# ヘルスケア事業

# 業績トレンド - チャネル別売上高

直販は概ね横ばいで推移

サティス製薬の連結寄与で  
OEM他は前3Q比で大幅増

グループ会社の  
株式譲渡により、  
その他売上は大幅減

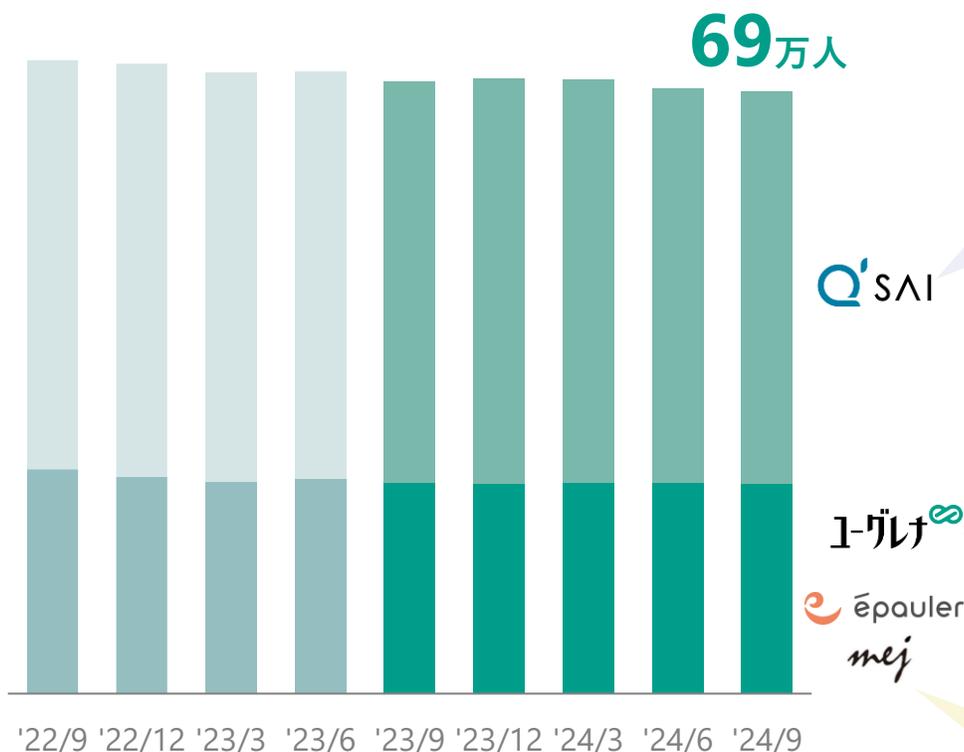


\*1: サティス製薬グループの寄与分を2024年2Q以降別建てで表示  
注: 単位は百万円

# 業績トレンド - 直販定期顧客数

全体の顧客数は微減も、前四半期比で広告投資効率は複数ブランドで改善傾向。  
**CONC**と、**epo**の毛髪美容液が好調で、投資拡大により顧客数が成長トレンド

グループ直販定期顧客数推移



主要ブランド別トレンド (2024年度3Q)

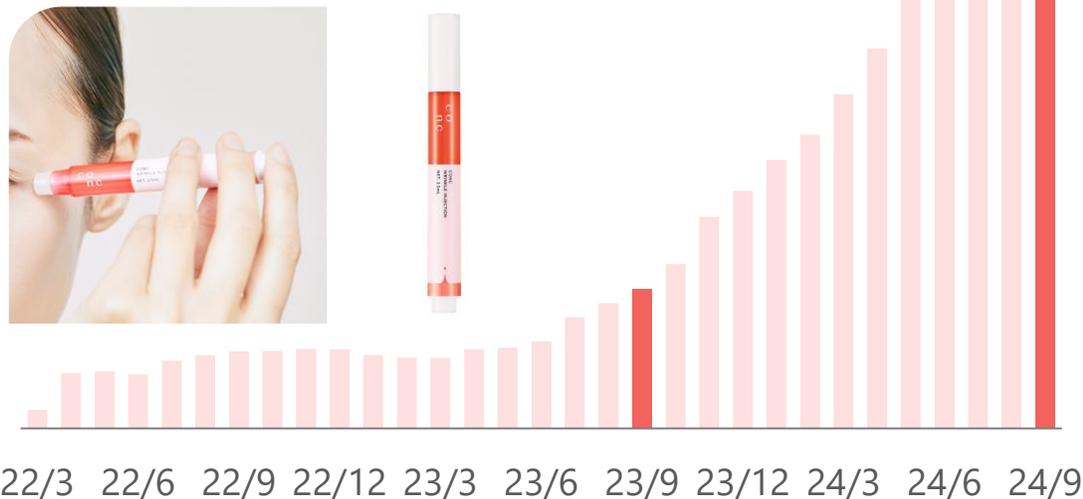
<p><b>ひざサポート コラーゲン</b></p> <p>2Qに引き続き、投資効率が若干悪化傾向、前Q比で微減</p>	<p><b>コラリッチ</b></p> <p>投資効率が改善傾向、前Q比で微増、ビッグサイズ導入でLTVが改善</p>	<p><b>ザ・ケール</b></p> <p>前Q比で微減、新規施策で早期底打ちを目指す</p>
<p><b>からだにユーグレナ</b></p> <p>投資効率改善傾向で投資を拡大、堅調に推移</p>	<p><b>CONC</b></p> <p>3Qも好調継続で投資拡大中、投資効率・継続率ともに安定</p>	
<p><b>one</b></p> <p>広告投資コントロールにより、横ばい推移</p>	<p><b>akyrise</b></p> <p>広告素材を入れ替え再投資、投資効率改善傾向</p>	
<p><b>epo</b></p> <p>好調な毛髪美容液を中心に投資配分強化</p>	<p><b>C COFFEE</b></p> <p>新商品のテスト投資を継続、早期底打ちを目指す</p>	

# 成長ブランド - CONC・epo (プレミアムヘアチン)

CONC (特にマイクロニードル美容液) とepoの毛髪美容液 (プレミアムヘアチン) の定期顧客数が急成長

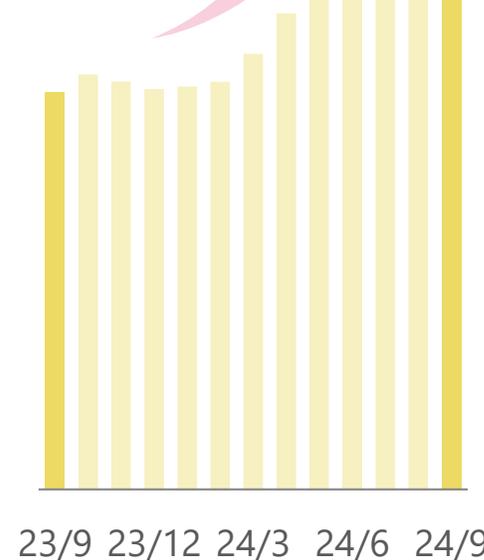
## CONC

- CONCのマイクロニードル美容液「リンクルインジェクション」が好調
- 定期顧客数は1年で約5倍に成長
- 新規獲得と継続率が好調で積極投資継続
- 美容雑誌でもアワードを取得



## epo (プレミアムヘアチン)

- epoの毛髪美容液「プレミアムヘアチン」が好調
- 特にオンラインでの獲得が好調で、定期顧客数は1年で約2倍に成長



# 素材認知強化 - ユーグレナ

ユーグレナ素材を使った商品ラインアップを拡充するとともに、素材認知拡大に向けたコラボレーションを積極展開

## からだにユーグレナ

### シニア層→子育て層へ拡大



- からだにユーグレナから、「ふりかけない理由がないふりかけ“ごま海苔香るユーグレナミックス”」がリニューアル発売
- ドリンクに続く子育て世代向け商品として、手軽なふりかけタイプを発売
- クロスセル商品として購買単価アップを狙う

## one

### 高価格帯ラインへ拡大



- 医薬部外品スキンケアシリーズ「**ONE プレシヤス**」を発売
- one初の高価格帯ラインアップ
- 2ステップスキンケア、セット販売を想定
- 発売を記念し、新宿高島屋でのポップアップイベントを開催

## ユーグレナ素材（食品）

### 全国400店舗以上の企業・学校の食堂で提供



- SCF社\*1と協業し「**ユーグレナリッチ唐揚げ**」を丸井グループ、ロート製薬等、全国**約400店舗以上**（約2万食）の企業・学校の食堂で提供

### ポップアップストア開催



- 丸井グループにて、ポップアップストアを複数店舗で開催（錦糸町マルイ、北千住マルイ、草加マルイ、中野マルイ、柏モディ）

### 西表島の小中学校の給食に導入開始



- 石垣島に続いて、西表島でも小中学校4校の給食に導入

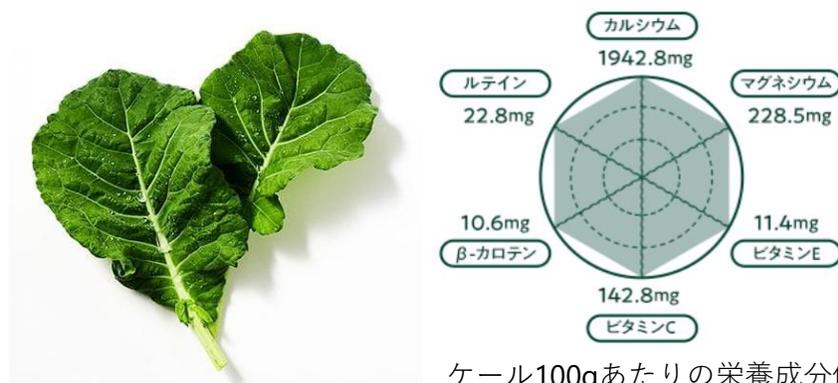
# 素材認知強化 - ケール

キューサイ社創業60年\*1を機に、青汁といえばキューサイという圧倒的な認知を活かし、有名人の起用とリバイバル商品で再度ケール素材の認知強化を図る



## なかやまきんに君起用の復刻版青汁を発売

- 1990年代のパッケージを復刻した「キューサイ青汁」を販売。「本物は、まずい。」をキーメッセージに、昨今の健康食品に対する不安に対し、100%ケールを使用した安全・安心であるとの世相を反映
- 長期愛飲ユーザー、なかやまきんに君を起用し、「まず〜い、もう一杯!」の懐かしの名フレーズでTVCMを開始。各種主要メディアでの露出を多数獲得



# その他事業／ESG

# その他事業/ESG - サステナブルアグリテック/バングラデシュ

AGCグループと共同で、未利用資源を肥料原料としてリサイクルすることに成功、共同で特許を出願。バングラデシュで、情勢安定化に向けた支援としてユーグレナクッキーの配布を実施。

## 未利用資源の活用

- 車載ディスプレイ用カバーガラスの化学強化工程で発生する廃棄塩を、肥料原料としてリサイクルすることに日本で初めて\*1成功。特許を共同出願。
- 今後、AGCグループから排出される全ての廃棄塩をリサイクルすることを目指す



固化した化学強化廃棄塩



当廃棄塩由来肥料(上)と既存肥料(下)のコマツナの栽培比較、既存肥料と遜色のない発育が確認された

## バングラデシュでの支援活動



- デモ隊と警察等による激しい衝突が続いていたバングラデシュでは、暫定政府が発足
- 情勢安定化を支援すべく、グラミン・ダノン社と連携し、現地バングラデシュの学生ボランティアと公立病院4施設を対象にユーグレナクッキーを約11万食配布。今後も現地のニーズに応じた支援を継続的に実施予定

# 補足資料： 業績サマリー

# 会社概要

1-グレナ 

いきる、たのしむ、サステナブル。

創業	2005年8月9日
本店	東京都港区芝5-29-11
資本金	163億556万円（2024年9月末時点）
社員数*1	1,050名（連結）（2023年12月末時点）
グループ会社	連結子会社15社（うち、キューサイ・グループ4社、海外合弁会社1社）（2024年9月末時点）
フィロソフィー	Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）
パーパス	人と地球を健康にする
上場市場	東京証券取引所プライム市場
証券コード	2931
株主数	116,817名（2024年6月末時点）

# 業績推移サマリー - 連結損益計算書

	2023/12期					2024/12期											
	連結合計					連結合計				うちユーグレナ <sup>*1</sup>				うちキューサイ			
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q <sup>*4</sup>	3Q	合計	1Q	2Q <sup>*4</sup>	3Q	合計	1Q	2Q	3Q	合計
(百万円)																	
売上高 (新区分ベース)	10,837	11,968	11,275	12,403	46,483	11,154	12,495	11,624	35,274	4,770	6,225	5,406	16,401	6,384	6,269	6,218	18,872
直販	8,244	8,347	8,201	8,360	33,152	8,287	8,208	8,132	24,627	2,485	2,590	2,597	7,672	5,802	5,619	5,535	16,955
流通	891	987	953	1,173	4,004	854	915	949	2,718	271	264	301	836	583	651	649	1,882
OEM・原料・海外	239	310	353	523	1,425	327	1,930	1,793	4,050	327	1,930	1,762	4,019	0	0	31	31
その他	1,463	2,324	1,767	2,347	7,902	1,687	1,441	750	3,878	1,687	1,441	746	3,874	0	0	3	4
売上原価	2,996	4,028	3,558	4,126	14,708	3,130	4,085	3,401	10,616	2,002	2,945	2,270	7,217	1,128	1,140	1,131	3,399
売上総利益	7,841	7,940	7,717	8,276	31,775	8,024	8,410	8,223	24,657	2,768	3,280	3,136	9,184	5,256	5,130	5,087	15,473
粗利率	72%	66%	68%	67%	68%	72%	67%	71%	70%	58%	53%	58%	56%	82%	82%	82%	82%
(内 ヘルスケア事業)	76%	74%	76%	74%	75%	76%	70%	74%	73%	65%	56%	64%	62%	82%	82%	82%	82%
販売費及び一般管理費	8,017	8,524	7,916	8,782	33,239	7,722	8,512	8,264	24,497	3,198	4,050	3,691	10,940	4,523	4,461	4,573	13,558
販売費	5,157	5,362	4,966	5,485	20,970	4,967	5,161	4,927	15,055	1,761	2,013	1,771	5,545	3,206	3,148	3,156	9,510
(内 広告宣伝費)	2,669	2,789	2,561	2,951	10,970	2,596	2,771	2,657	8,024	983	1,130	933	3,046	1,613	1,640	1,724	4,978
人件費	1,176	1,249	1,341	1,505	5,271	1,141	1,445	1,500	4,085	651	951	888	2,490	491	494	611	1,596
管理費	1,397	1,610	1,321	1,429	5,756	1,433	1,682	1,624	4,739	621	880	846	2,347	812	802	777	2,392
研究開発費	288	303	288	363	1,242	181	224	213	619	166	207	185	558	15	17	28	60
営業損益	-176	-584	-199	-505	-1,465	302	-102	-40	160	-431	-770	-555	-1,756	733	668	514	1,916
調整後EBITDA <sup>*2</sup>	777	495	708	243	2,222	1,071	1,051	1,125	3,247	-191	-147	82	-256	1,262	1,198	1,043	3,504
営業外損益	65	56	41	-117	45	-36	-3	-153	-192	67	99	-71	95	-103	-102	-82	-287
(内 助成金収入)	189	115	137	33	474	23	25	50	99	22	22	50	94	2	3	0	5
経常損益	-111	-529	-158	-622	-1,420	266	-105	-193	-32	-363	-671	-626	-1,661	630	567	432	1,629
特別損益	30	-9	-3	-709	-691	-482	-303	49	-737	-482	-319	49	-752	0	16	0	16
親会社株主に帰属する当期純損益	-168	-746	-350	-1,389	-2,653	192	-519	-722	-1,049	na	na	na	na	na	na	na	na
【参考指標】																	
減価償却費 <sup>*3</sup>	524	723	504	358	2,109	490	777	770	2,037	105	393	385	884	384	384	385	1,153
(内 M&A関連)	365	360	360	360	1,444	360	611	610	1,581	48	299	298	646	312	312	312	935
のれん償却額	212	212	212	212	847	246	244	244	734	103	100	100	304	143	143	143	430

\*1: 連結PLからキューサイ・グループPL (キューサイ・グループとその他グループ間の連結相殺反映後) を控除した金額で、グループ会社PLを含む

\*2: 調整後EBITDAは当社独自の財務指標。計算式は、EBITDA(営業利益+のれん償却費及び減価償却費) + 助成金収入 + 株式関連報酬 + 棚卸資産ステップアップ影響額

\*3: 調整後EBITDAの算出に使用した金額であり、連結キャッシュ・フロー計算書の数値とは異なる

\*4: サティス製薬及び日本ビューテック連結化に伴い計上したのれんの識別可能資産 (顧客関連資産、受注残) への配分が2024/3Qに完了。2024/12期2Qは遡及修正後の数字に修正

# 業績推移サマリー - セグメント別PL

事業セグメント別内訳									
(百万円)	2023/12期				合計	2024/12期			
	'23Q1	'23Q2	'23Q3	'23Q4		'24Q1	'24Q2	'24Q3	合計
<b>連結合計</b>									
売上高	10,837	11,968	11,275	12,403	<b>46,483</b>	11,154	12,495	11,624	<b>35,274</b>
増減率	-10%	10%	-6%	10%	<b>5%</b>	-10%	12%	-7%	<b>na</b>
売上総利益	7,841	7,940	7,717	8,276	<b>31,775</b>	8,024	8,410	8,223	<b>24,657</b>
対売上高比率	72%	66%	68%	67%	<b>68%</b>	72%	67%	71%	<b>70%</b>
調整後EBITDA	777	495	708	243	<b>2,222</b>	1,071	1,051	1,125	<b>3,247</b>
対売上高比率	7%	4%	6%	2%	<b>5%</b>	10%	8%	10%	<b>9%</b>
<b>ヘルスケア事業</b>									
売上高	10,026	10,485	9,992	10,856	<b>41,359</b>	10,304	11,726	10,894	<b>32,924</b>
増減率	-11%	5%	-5%	9%	<b>-1%</b>	-5%	14%	-7%	<b>na</b>
売上総利益	7,663	7,743	7,600	8,066	<b>31,072</b>	7,813	8,203	8,103	<b>24,119</b>
対売上高比率	76%	74%	76%	74%	<b>75%</b>	76%	70%	74%	<b>73%</b>
調整後EBITDA	1,301	1,067	1,261	943	<b>4,572</b>	1,642	1,609	1,732	<b>4,984</b>
対売上高比率	13%	10%	13%	9%	<b>11%</b>	16%	14%	16%	<b>15%</b>
<b>バイオ燃料事業</b>									
売上高	52	849	869	1,081	<b>2,852</b>	118	188	306	<b>612</b>
増減率	-44%	1530%	2%	24%	<b>986%</b>	-89%	59%	63%	<b>na</b>
売上総利益	-1	34	22	80	<b>135</b>	19	41	58	<b>117</b>
対売上高比率	-2%	4%	3%	7%	<b>5%</b>	16%	22%	19%	<b>19%</b>
調整後EBITDA	-147	-142	-85	-310	<b>-684</b>	-124	-122	-89	<b>-335</b>
助成金収入	79	57	97	0	<b>233</b>	0	0	0	<b>0</b>
<b>その他事業</b>									
売上高	759	634	415	467	<b>2,274</b>	732	581	429	<b>1,742</b>
増減率	12%	-17%	-35%	13%	<b>-10%</b>	57%	-21%	-26%	<b>na</b>
売上総利益	180	163	95	132	<b>569</b>	192	165	64	<b>420</b>
対売上高比率	24%	26%	23%	28%	<b>25%</b>	26%	28%	15%	<b>24%</b>
調整後EBITDA	28	-41	-113	-95	<b>-222</b>	-65	-100	-166	<b>-331</b>
対売上高比率	4%	-6%	-27%	-20%	<b>-10%</b>	-9%	-17%	-39%	<b>-19%</b>
<b>全社</b>									
売上高	0	0	-0	-2	<b>-2</b>	0	-0	-5	<b>-5</b>
売上総利益	0	0	-0	-2	<b>-2</b>	0	1	-1	<b>1</b>
調整後EBITDA	-404	-389	-356	-296	<b>-1,444</b>	-382	-337	-352	<b>-1,071</b>

ヘルスケア事業内訳									
(百万円)	2023/12期				合計	2024/12期			
	'23Q1	'23Q2	'23Q3	'23Q4		'24Q1	'24Q2	'24Q3	合計
<b>ユーグレナ・ヘルスケア<sup>*1</sup></b>									
売上高	1,883	2,014	1,954	2,232	<b>8,083</b>	2,005	2,082	2,067	<b>6,155</b>
売上総利益	1,425	1,442	1,427	1,505	<b>5,799</b>	1,490	1,479	1,504	<b>4,473</b>
対売上高比率	76%	72%	73%	67%	<b>72%</b>	74%	71%	73%	<b>73%</b>
調整後EBITDA	173	66	206	-19	<b>428</b>	251	28	224	<b>503</b>
対売上高比率	9%	3%	11%	-1%	<b>5%</b>	13%	1%	11%	<b>8%</b>
<b>エボラ</b>									
売上高	951	901	932	1,023	<b>3,807</b>	869	847	881	<b>2,597</b>
売上総利益	738	722	718	785	<b>2,963</b>	673	670	676	<b>2,020</b>
対売上高比率	78%	80%	77%	77%	<b>78%</b>	77%	79%	77%	<b>78%</b>
調整後EBITDA	4	-17	90	91	<b>168</b>	36	42	75	<b>152</b>
対売上高比率	0%	-2%	10%	9%	<b>4%</b>	4%	5%	9%	<b>6%</b>
<b>MEJ</b>									
売上高	393	444	413	445	<b>1,695</b>	302	284	276	<b>861</b>
売上総利益	325	347	319	362	<b>1,354</b>	216	243	224	<b>683</b>
対売上高比率	83%	78%	77%	81%	<b>80%</b>	72%	86%	81%	<b>79%</b>
調整後EBITDA	71	25	36	117	<b>249</b>	-7	14	72	<b>79</b>
対売上高比率	18%	6%	9%	26%	<b>15%</b>	-2%	5%	26%	<b>9%</b>
<b>キューサイ・グループ<sup>*2</sup></b>									
売上高	6,264	6,408	6,309	6,508	<b>25,489</b>	6,428	6,319	6,257	<b>19,004</b>
売上総利益	5,095	5,120	5,069	5,286	<b>20,570</b>	5,300	5,180	5,121	<b>15,601</b>
対売上高比率	81%	80%	80%	81%	<b>81%</b>	82%	82%	82%	<b>82%</b>
調整後EBITDA	1,028	949	911	697	<b>3,586</b>	1,305	1,248	1,077	<b>3,631</b>
対売上高比率	16%	15%	14%	11%	<b>14%</b>	20%	20%	17%	<b>19%</b>
<b>サティス製薬・グループ<sup>*3</sup></b>									
売上高	-	-	-	-	-	13	1,659	1,567	<b>3,238</b>
売上総利益	-	-	-	-	-	-2	507	581	<b>1,087</b>
対売上高比率	-	-	-	-	-	-14%	31%	37%	<b>34%</b>
調整後EBITDA	-	-	-	-	-	-5	222	305	<b>522</b>
対売上高比率	-	-	-	-	-	-39%	13%	19%	<b>16%</b>
<b>事業内共通・相殺、はこ社<sup>*4</sup></b>									
売上高	536	717	383	648	<b>2,285</b>	686	535	-153	<b>1,069</b>
売上総利益	79	112	67	128	<b>386</b>	136	124	-5	<b>255</b>
調整後EBITDA	25	44	18	57	<b>142</b>	62	55	-20	<b>96</b>

\*1: ユーグレナ社のヘルスケア事業及びグループ会社のLIGUNA（2024年3Q以降はユーグレナ社に吸収合併）、八重山殖産、上海ユーグレナ（2024年1Q清算）の合計

\*2: Q-Partners、キューサイ、キューサイプロダクツ、キューサイファーム島根、CQベンチャーズ（2024年1月吸収合併により消滅）の合計。内部取引相殺を区分したため、前頁数値と相違あり

\*3: サティス製薬、日本ビューテック、ナユタの3社。サティス製薬及び日本ビューテックは2024/3末をみなし取得日として連結化、ナユタは2024/2末をみなし取得日として連結化

\*4: ヘルスケア事業全体の共通費、各ヘルスケア事業内グループ間の連結相殺、はこ社（2024/6末全株式譲渡）の合計

# 業績推移サマリー - 連結貸借対照表

サティス製薬G  
連結化\*1

サティス製薬Gの  
取得原価の配分完了

(百万円)	2022/12末	2023/3末	2023/6末	2023/9末	2023/12末	2024/3末*2	2024/6末*2	2024/9末
<b>流動資産</b>	<b>19,694</b>	<b>26,225</b>	<b>24,560</b>	<b>24,791</b>	<b>24,431</b>	<b>29,438</b>	<b>29,196</b>	<b>29,408</b>
現金及び預金	9,954	16,819	16,299	15,698	15,792	18,855	19,091	19,806
棚卸資産	4,623	4,677	4,193	4,148	3,685	4,360	4,364	4,033
その他	5,117	4,729	4,069	4,944	4,954	6,223	5,741	5,570
<b>固定資産</b>	<b>37,581</b>	<b>37,049</b>	<b>36,257</b>	<b>35,664</b>	<b>35,188</b>	<b>44,279</b>	<b>43,494</b>	<b>42,180</b>
有形固定資産	5,848	5,795	5,771	5,687	5,507	6,971	6,681	6,185
無形固定資産	30,023	29,489	28,771	28,284	27,764	35,879	35,085	34,243
（内 のれん）	12,486	12,274	12,062	11,851	11,639	12,963	12,719	12,475
（内 顧客関連資産）	16,174	15,825	15,482	15,139	14,796	21,237	20,816	20,396
投資その他の資産	1,710	1,765	1,715	1,693	1,917	1,429	1,729	1,752
<b>総資産</b>	<b>57,276</b>	<b>63,274</b>	<b>60,817</b>	<b>60,455</b>	<b>59,619</b>	<b>73,717</b>	<b>72,690</b>	<b>71,588</b>
<b>負債</b>	<b>37,922</b>	<b>40,808</b>	<b>39,082</b>	<b>39,011</b>	<b>39,405</b>	<b>42,819</b>	<b>41,422</b>	<b>40,835</b>
流動負債	12,277	10,787	10,275	10,338	12,271	13,038	12,278	12,152
（内 短期借入金）	2,709	2,732	2,509	2,973	3,294	4,558	4,403	4,360
固定負債	25,645	30,021	28,807	28,672	27,133	29,782	29,143	28,683
（内 長期借入金）	19,497	19,247	18,120	18,101	16,972	18,090	16,688	16,033
（内 繰延税金負債）	5,330	5,159	5,071	4,955	4,857	6,230	6,037	6,230
（内 社債）	-	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	5,800	5,800
<b>純資産</b>	<b>19,354</b>	<b>22,466</b>	<b>21,736</b>	<b>21,444</b>	<b>20,215</b>	<b>30,898</b>	<b>31,269</b>	<b>30,753</b>
株主資本	18,958	22,456	21,736	21,459	20,070	30,826	31,183	30,469
（内 資本金）	13,985	15,818	15,831	15,868	15,868	15,868	16,306	16,306
（内 資本剰余金）	13,316	15,149	15,162	15,199	15,199	16,419	16,857	16,857
（内 利益剰余金）	(8,309)	(8,477)	(9,223)	(9,573)	(10,962)	(1,426)	(1,945)	(2,659)
その他	396	10	(0)	(15)	144	72	86	284
<b>負債・純資産合計</b>	<b>57,276</b>	<b>63,274</b>	<b>60,817</b>	<b>60,455</b>	<b>59,619</b>	<b>73,717</b>	<b>72,690</b>	<b>71,588</b>

\*1: サティス製薬、日本ビューテック、ナユタの3社。サティス製薬及び日本ビューテックは2024/3末をみなし取得日として連結化、ナユタは2024/2末をみなし取得日として連結化  
2024/3末時点のBSでは、サティス製薬グループの連結に伴うのれん6,914百万円を暫定金額で計上。3Qに取得原価の配分が完了し、のれんの金額を1,899百万円に修正

\*2: サティス製薬及び日本ビューテック連結化に伴い計上したのれんの識別可能資産（顧客関連資産、受注残）への配分が2024/3Qに完了。2024/3末及び2024/6末は遡及修正後の数字に修正

